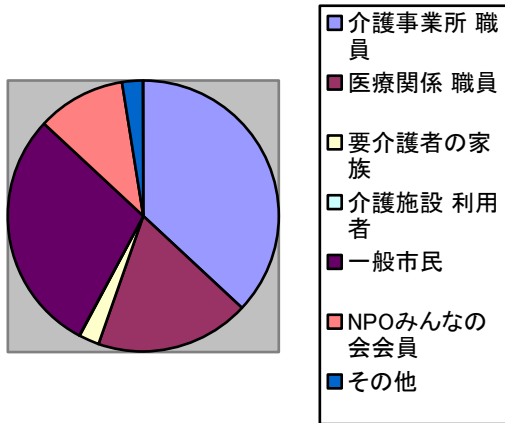


アンケート

「あなたとともに人権を考える学習集会」学習集会

1. 貴方の所属は (あてはまるところの欄の下に○をご記入ください) 《回収 23・複数回答あり》

介護事業所職員	医療関係職員	要介護者の家族	介護施設利用者	一般市民	NPO みんなの会会員	その他
14	7	1	0	11	4	1



2. 学習集会についてご意見をください

(1) 日程と会場の設定について

- 特に問題ありません。(介護職員)
- 特になし。(駐車場代が少し気になった)
- 駐車場もあるので、交通的には便利なのは。日曜日の午前中なので来るのにはまずまずだと思います。(介護職員)
- いいと思います。(介護職員 3人)
- やはり(土)のPMか(日)が良いので、今日は参加しやすかったです。(医療職員)
- 近所で近く、時間も日曜日で参加しやすかったです。(NPO 会員)
- 土曜日が良い。(NPO 会員)
- 会場がわかりにくかったです。(介護職員)
- 少し寒かったです。(介護職員)
- 日曜日で良かったのではと思います。(介護職員)

(2) 講演、報告の内容について

- 良かったです。(介護職員)

① 野田さんの講演について

- 介護者の生々しい意見が聴けて良かった。介護者の人権は？野田さん自身はバーンアウトはなかったでしょうか？(医療関係者)
- 自分も実母を10年介護経験あり。本音の生々しい状況をお聞きして想いを新たに致しました。本当に戦争でもあり、苦しい誰にも頼れない状況あり、でもお母さんの顔見ると断れない、生きがいたという実感、いとおいしい。本当によく伝わって来ました。聴かせていただき有難うございました。どうぞ御身体にお気をつけてお過ごしください。(介護・医療関係者)
- 個人的な頑張り頼り切った状態と国や行政がもっともっと実態を見て、どこに力を注ぐべきか考えないといけない。(一般市民)
- 介護が生きがいになるのに9-10年かかるという言葉の中に、その介護に関わった年数の現状を明らかにされてどうして虐待になるのかそのあたりをよく考える必要があると思いました。薬(リス

- パール、アリセプト)などの薬に対しての情報をいただき、参考になりました。(介護職員)
- 在宅での介護の実際、現状を知りました。いろいろなご家族がおられ、介護保険を使いたくても受け入れる、利用できる所がないことも知りました。(介護職員)
 - 笑いあり、楽しく勉強になりました。(NPO 会員)
 - 介護者の体験が聞けて良かったです。もっと介護について色々知りたいと思いました。(介護家族)
 - とてもリアルな話が聞けて、色々考えるきっかけになったと思います。(介護職員)
 - 実際に介護してしないとわからないリアルなお話ばかりでした。(NPO 会員・要介護者家族)
 - 少し同じような話が繰り返されて廻りくどい感じがしましたが、実践在宅介護経験者としての話の重みはあったように思います。理事会でデイの利用を断られたという話がありました。デイの利用者を選定するにあたって理事会は関係ないと思いました。つまりその事業者は断るために方便が使われたのでは?と思いました。(介護職員)
 - 実際に介護された方の生の話が聞けて良かったです。専門の先生の話もいいとは思いますが、経験者の時には暴力をしてしまった正直な話は心に響きました。介護が生きがいになって来たと言われて良かったです。(介護職員)
 - 野田さんとは市民のつどいでご一緒してから 10 数年ぶりにお話を聴かせていただきました。「介護だけではなぜいけない?」と野田さんは言う。介護を家族から社会化し再び家族へ戻す政治の動きに合わせ、野田さんは「ならば介護を生きがいにしたらいい」と開き直った。戦う介護者として発言し、ルポしつづけているなあと思いました。しかし、介護(家族としての)は生きがいでも構わないが、職を失っても生きがいのために果てしなく続く介護の、底なし沼に足をふみ入れることは、私はためられる。介護休暇が制度として確率すれば休職する事も可能だろうが、仕事を失っては生活ができない。今 90 歳の父を介護しながら仕事を続けている。(医療関係職員)
 - 男性介護者の現実の話を聞いて、大変共感できる部分がありました。事業所から受け入れを拒否された方をどう支えればいいのか、皆で考える必要があると感じました。(NPO 会員)
 - 介護は改めて社会化されていないと思う。(NPO 会員)
 - 在宅介護の大変さが伝わった。(介護職員)
 - 長い間の一人介護生活と細かく報告されていて現実には言葉だけではできないと、色々通所施設も利用されその都度の思いや対応など色々拝聴して、これからの私たちの人生も考えられました。(介護職員)
 - 介護を生きがいにしていると公言できない社会。(今まで嫁だから、子供だから、……だからと強制されてきた)がおかしいと強く感じました。「叩かれてもあんたと一緒におる方がええ」和ちゃんの心の声が聞けた講演でした。介護サービスで受けられない要介護者がサービスを提供する側によって作られる社会であってはならないと思いました。(介護職員)
 - ご自身が実際に介護体験した中からの話なので、生々しい中にも家族としての視点で介護のあり方、安易に薬に頼ってはいけない事など、参考になりました(NPO 会員)
 - 「介護者と事業者のへだたり」という言葉にどきっとしました。事業所として利用者との共有の想いを持つための努力のあり方の検討が、強く求められていると思いました。(介護職員)
 - 男性が介護する難しさ、認知症の方への対応の難しさがよくわかった。しかし、母親の息子に対する言葉によって介護ができたという話は心うたれた。自分が介護する立場になったら、と改めて考えさせられた。(介護職員)
 - 介護には何よりも愛情がなければいけないとつくづく思いました。貴重なお話を有難うございました。(介護職員)
 - 在宅介護は今後も必要となり、又、せざるを得ない時代に突入してきていると思いますが、叩く、ける、など骨折するなどはいけない事と思います。介護のあり方に少し疑問を持ちました。虐待される方はされるほどその人を頼る心理になっていくと聞いています。絶対力(ちから)わざの介護はやめたいですね。(介護職員)

② 岡山市の方からの報告について

- 介護、医療資源がトップクラスであることがわかったが、それでも不足です！(医療関係者)
- 巷に流れている情報を再確認した形(介護・医療関係者)
- 介護の実態に合わせた制度設計が必要。高齢化の方向は何十年も前から分かっていたこと。国保料も全国的に高い方です。税金の使い方を国も県も市も変えないとだめ。効率化、重点化は方便ではないか。(一般市民)

- 在宅医療、介護を支える基盤強化の必要性を感じました。(介護職員)
- 高齢化がすすむのと同時に介護者の高齢化も進んでいるので、地域の連携も大切だと思うが、若年者が働きたいと思う対応をしてもらいたい。(介護職員)
- 介護保険についてこれからもわかりやすく知らせて欲しい。
- 岡山市の現状を知る事が出来て良かったです。その分、大変な時代になっていくというのが分かって少し不安です。これからは法の改正など目を離してはいけない事があると実感しました。しっかり細かい所まで知らないといけないと思いました。費用を抑える事に重点をおくと、何が変わって誰の負担が重くなるのか、気になる所です。(介護職員)
- 国の動きをそのまま伝えて下さり国がまだ審議中なのではっきりとした見解はなかなか求めにくいとは思いました。問題点と運動の方向性の視点ももうひとり別の講師にお伺いすると面白い内容になったと思います(NPO 会員・要介護者家族)
- かなりむづかしい専門的なお話でした。《ケアマネ段の知識が必要と思いました》岡山市が施策に苦勞していることがよく判りました。岡山市は今回も2 中学校区に小規模特養の許可をされましたが、現在岡山市の特養入居申し込み待機者が激減している状況を把握しているのでしょうか？サ高住の影響が大きく特養床や病院の療養病床の代替えになっている実態を認識していただきたい。 → 森安次長へ当会からお伝え下さったらありがたいです。(介護職員)
- 地域包括支援センターはここで働く職員の数と多岐にわたる業務・(医療関係職員)
- 岡山市が今後介護保険改正後どう対応していくのか見守って行かなければいけないと思いました。(NPO 会員)
- それぞれニーズにあった施設等の充実できるか？(NPO 会員)
- 若い人の減少、老人の増加に対しての介護保険を色々考えている事が解りましたが、私たちの負担金も多くなることも考えさせられ、これからの生活不安がひしひしと考えられました。(介護職員)
- 限られた社会資源であるのなら丹念に資源の掘り起こしを行い、必要な資源を最大限有効利用し、国、地方、地域がしっかり一生活者の生活を支える社会実現を目指して欲しい。そのための制度の改正であって改悪であってはならないと思う。(介護職員)
- 「情報を提供してほしい」このあり方は運動の中で少し解決できる道をさぐりたいですね。(介護職員)
- 2025 年高齢者の増加についてのデータ。これからは地域ケア会議、地域支援センターが主となっていく。予防についてこれから充実させていくとの事。(介護職員)
- 資料が欲しかったです。(介護職員)
- 介護保険制度についてももう少し具体的にお話して頂きたかったです。有難うございました。(介護職員)
- 11 月末の資料を配布して欲しかった(介護職員)

(3) 運営について

- こぢんまりとして、暖かい運営であると感じました。(介護・医療関係者)
- 特にない。(要介護者家族)
- 最後のやりとりは面白かったです。(NPO 会員・要介護者家族)

(4) その他、全体を通してのご感想など

- 狭い地域での業務を行っている自分を振り返り視野を広げていくことの必要性を痛感しました。又、機会があれば参加させていただき学習して行きたいと思っております。(介護・医療関係者)
- 初めて参加したけど、介護と人権は深くつながっていると思いました。(要介護者家族)
- 色々な立場の人が来られていて、色々な角度からのお話が聞けたのは本当に勉強になりました。(介護職員)
- 毎年良い勉強させてもらっています。(介護職員)
- いろいろの分野からの参加があり質疑の時の話も参考になりました。(介護職員)
- 人間力…一番心に残りました。(介護職員)
- 参加者の方からも貴重な意見が聞けて参考になりました。(介護職員)
- 質問で内容が深まった。今岡さんの意見を広げよう運動に期待。(介護職員)

3. 貴方が今後、学習の対象にしたい分野、関心をよせられている課題、疑問をもっておられる内容など、できればお知らせください。(介護などのお仕事での悩みなどもあればお願いします)

- 介護される人、介護する人ももっと介護しやすい環境を作って欲しい。在宅でできるだけ介護したいと思っても必要としている介護サービスが限度内でできない→実費になる。ニーズとサービスの割合に差がある。(要介護者家族)
- 介護保険制度などこれから改正されていく制度について、また、改正されなくてはいけない制度についても勉強したいです。(介護職員)
- 社会的養護の必要な子どもたちが18歳以上になって社会に出た人へのサポート《NPO フェアスタートがしているような》についての学習会(NPO 会員・要介護者家族)
- 現在経済産業省の主導の元、サービス付き高齢者専用住宅がたくさん作られています。国はこれを、在宅サービスを推進していると言っておりますが、実際は1フロアに、相談、介護の職員を1名配置した、外部の在宅サービスを外付けにするだけで済む老人個室アパートです。現在サ高住が急増するにつれて本当の意味での在宅要介護高齢者がサ高住に入居されて少なくなってきております。また、特養の入居申し込み者も少なくなって来ています。厚労省の考える、介護保険制度の理念に反した方向に介護保険制度は向かっているのではないのでしょうか？(介護職員)
- 民間企業への障がい者雇用が法によって促進されている。企業は雇用した障がい者にどのように仕事を割り振っていくか？マニュアル作成は？指導・点検(現状とはかなり違いあり)業務をどう考えているのか。(医療関係職員)
- 福祉から外されている人たちの問題をもっとクローズアップして欲しい。(NPO 会員)
- 介護職員の不足。(若い人の採用条件を考えられたら)と思いました。(介護職員)